

新宮山彦ぐるーぷ第2342回

行仙宿の巡回整備

◇実施日 12月15日(日) 曇り時々雪

◇参加者 梶野照雄、山本直子、志岐敬 3名

13日に松本さんと行仙宿に行く予定をしていたが、降水確率が高くて中止し、15日に実施することにした。山本さんから参加したい旨の連絡があり、3名で行仙宿に向かった。



登山口

第2ベンチ

行仙宿に着く

R169の新伯母峰トンネル付近は少し雪が残っていた。R425のカナウナギトンネルを過ぎると、日陰に雪が見え始め四の川林道は部分的に積雪があった。モノレールに山本さんに乗せて登りだす。補給路は登山口から積雪があり真っ白になっている。志岐さん

は体を温める、と言って歩いて登った。

コジマハウスに置いてあった脚立を持って小屋に向かう。今日は管理棟と流しの照明交換と、先日岩を切ってしまったチェーンソーの整備が主目的だ。



照明器具の交換

掃除機で掃除

小屋に着いて温度計を見るとマイナス2℃で風も強く、先週の時経宿と同じような状態だった。山本さんにストーブの灰を掃除して頂き、ストーブに火を入れた。

倉庫からブロアーを出して小屋周りの落ち葉を掃除する。志岐さんは竹箒で積もった雪を掃出してくれた。

昼食後、照明器具の交換を始める。流し上の蛍光灯器具を外してLED照明を取り付け、管理棟は和風のシーリングライトを取り付けた。発電機を動かして点灯状態を確認する。発電機が動いているので山本さんと志岐さんは掃除機を使って小屋内を掃除する。チェーンソーを小屋まで持ってきて、ソーチェーンを目立てし、分

解して内部の掃除も行った。マキを2〜3本切ってみたが、まずまずの切れ方になった。



チェーンソーを整備

本日の参加者

掃除機のフィルタ掃除

玄関わきの雨水槽には1cmくらいの氷が張っていたが、たたくと簡単に割れ、水を使うのに問題は無かった。外気温は殆ど上がっておらず、今後寒い日が続くようなので、氷がもつと分厚くなるだろう。空き缶やごみをまとめ、古い蛍光灯器具を担いで下山した。

(記：梶野)

行動タイム

10:10 補給路登山口 10:19→10:53 行仙宿 13:57→14:25 補給路登山口